

児童・生徒の登下校の安全対策を再確認



未来
勝浦 正樹

久米山
問 本市にとって大きな資産である久米山の活用方針は。
答 中山間地域懇談会のご意見等を踏まえて、産業・福祉・教育等、多

交通安全対策
問 高齢者ドライバーによる事故が多発している状況で、高齢者に対する注意喚起をどのように行っているか。
答 交通指導員が地域に出向き、臨時認知機能検査や免許返納制度の説明を行っている。

道路改良
問 久米建部線改良工事の今後の見通しは。山城宮尾線の事業化は。
答 県と協力し、早期開通に向けて取り組む。山城宮尾線は、久米産業団地やクリーンセンターへの安全で円滑なアクセスが見込まれることから、毎年要望している。



整備中の久米建部線（市内宮尾）

角的な活用を図る。

働き方改革を進め住民福祉を向上させよう！

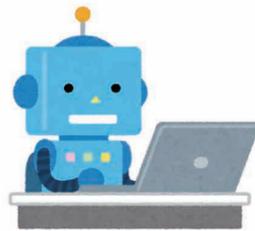


令和倶楽部
田口 浩二

有害鳥獣対策
問 鳥獣被害防止特措法に基づき、ジビエの活用を進めてはどうか。
答 できるだけ早い時期に関係自治体と調整会議を開

行財政改革
問 RPA(※)を導入し業務の効率化を進め、住民福祉の向上を進めてはどうか。
答 RPAの重要性はますます高まっている。先進自治体の運用実績を検証し、有益性を確認しながら導入を検討する。

ツキノワグマ対策
問 ツキノワグマ対策はどうなっているのか。
答 状況確認の後法に従い適切に対応する。同時に周辺地域にすみやかに注意喚起する。



水泳授業で久米市民プール使用 秀実小で試行



令和倶楽部
金田 稔久

施設整備
問 倭文ふれあいラプの施設整備について、その後の検討状況は。
答 旧佐良山幼稚園の活用を協議・調整している。

プール
問 水泳授業の民間委託の目的と効果は。
答 久米市民プールでの試行により、プール管理の負担軽減や授業面の効果を検証し、今後の施設運営の手法や方向性を整理する。

立地適正化計画
問 津山市立地適正化計画は市民・企業活動に何を求めていくのか。
答 住環境・生活サービース機能が整った地域への居住・宅地開発、低未利用地の活用などにご協力いただきたい。



水泳授業の試行を開始！

その他の質問項目
 ◆統一地方選挙の総括

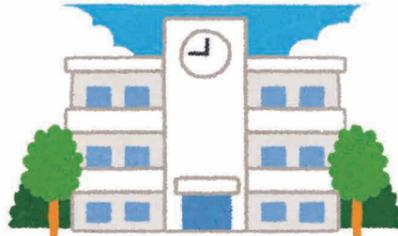
市長の施政方針



未来
政岡 哲弘

施政方針
問 今後の方向性として、津山の歴史と文化に根ざしたまちづくりを進め、教育の再生を図りつつ、高い市民意識を醸成する取り組みが必要ではないか。
答 本市独自の歴史と文化に誇りを持ち、国の交付金事業等の活用なども念頭におき、地域全体で子どもたちの成長を支える仕組みづくりに取り組んでいきたい。

教育施設の維持管理
問 学校教育施設の維持管理に関し



て、組織を挙げて取り組む必要があるのでは。
答 実際に機能する施設台帳の作成・管理などにより、情報や意識を共有して維持管理に取り組み、教育環境の整備・向上に努めたい。

LINE 地方公共団体向けプランの導入を



三浦 ひらく

情報発信
問 現在も様々な工夫をしていることは理解しているが、広報・防災あらゆる面で正確な情報を市民に迅速に届ける手段が確立されていない。新たな選択肢の一つとして、あらゆる世代の多くの市民に親しまれているLINEによる、先だって発表された地方公共団体向けプランの導入を進めていただきたい。今までの料だった公式アカウントが無料で使えるようになったことで、もはや導



情報が直接届く仕組みの導入を

入しない理由はないのではないか。
答 多様化する市民ニーズに 대응していくためにも、有効な情報伝達手段だと認識している。LINEに関しては、導入済み自治体を参考にしながら、導入に向けて前向きに検討していく。

その他の質問項目
 ◆広報津山の制作・配布コストについて

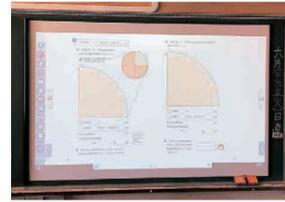
特別支援学級への支援は



未来
高橋 寿治

教育環境整備
問 特別支援学級へのICT設置計画は。
答 国の方針を踏まえたICT環境整備の必要性和と学校現場の意向は承知している。特別支援学級へのICT環境整備は、総合計画の中期実施計画に位置付けており、今後取り組みを進めていきたい。

学校給食
問 給食の主食3品の随意契約から入札への移行は。
答 米はJAつやまから、麺、パンは岡山県学校給食



特別支援学級へICT環境の整備を

災害復旧
問 平成30年7月豪雨による災害復旧状況は。
答 公共土木施設災害の国庫補助災害進捗状況は、契約済み及び入札待ちのものを含め、発注手続きが終了している箇所は全体の約75%となっている。

その他の質問項目
 ◆地域交通について